

News Release

2016年7月19日
株式会社野村総合研究所

次期 J-GATE に対応した新機能を「I-STAR」に追加

株式会社野村総合研究所(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:此本 臣吾、以下「NRI」)は、金融機関向けに提供しているホールセール証券業務バックオフィスソリューション「I-STAR」に、大阪取引所の次期デリバティブ売買システム(以下、「次期 J-GATE^{*1}」)に対応した新機能を本日追加しました。

I-STAR は、約定から決済の処理、会計処理、法定帳簿作成など、証券業務のバックオフィスに必要な機能を幅広く提供しています。また、株式・債券・投信・デリバティブ・外国証券など多様な商品の、現物・信用・貸借などの各種取引の管理に対応しています。NRI のデータセンターで稼働し、制度改正に対応している共同利用型のサービスであり、ユーザーは自社でシステムを構築するよりも、導入・運用コストを削減できるだけでなく、制度改正や新商品に着実に対応できます。

今回追加した新機能は、主に以下の2点です。

(1) 新商品追加^{*2}に関する機能追加

ユーザーは、新商品の約定入力と、以下のポストトレード処理が可能となります。

- 建玉限度額管理/証拠金管理/市場照合/決済照合/会計計上
- マーケットルールに準じた法定帳簿や対外報告帳簿の作成

(2) その他の制度見直しへの対応

- ・ J-NET 取引^{*3}に係る呼値の刻み幅の縮小対応
- ・ オンデマンド権利行使価格^{*4}に対応
- ・ TOPIX オプション取引における限月取引の拡充^{*5}に対応

NRI では、今後も「I-STAR ファミリー」など共同利用型サービスにおいて、「日本国債取引の決済期間の短縮化(アウトライトの T+1 化)」や「株式等の決済期間の短縮化」等の各種制度変更迅速・的確に対応し、金融機関の負担軽減を推進していきます。

「I-STAR ファミリー」については下記を参照ください。

http://fis.nri.co.jp/ja-JP/service/list/F-J/I_STAR.html

*1 次期 J-GATE : 次期 J-GATE に関する詳細は、以下の大阪取引所のニュースリリースを参照ください。

<http://www.jpx.co.jp/news/2040/20150624-01.html>

*2 新商品追加 :

大阪証券取引所は、次期 J-GATE の稼働と同時に4つの商品を新たに導入。

・ 東証マザーズ指数先物 ・ 台湾加権指数先物

News Release

・ FTSE China 50 先物 ・ JPX 日経 400 オプション

*3 J-NET：大阪証券取引所が立会外取引として提供する先物・オプションの取引制度。

*4 オンデマンド権利行使価格：有価証券オプション以外のオプション取引において、取引参加者から大阪証券取引所に申請を行うことで、一定の範囲で新しい権利行使価格を追加できる制度。

*5 TOPIX オプション取引における限月取引の拡充：

TOPIX オプション取引における限月取引が以下のとおり拡充され、最長 5 年の 19 限月取引制となる。

現行の限月	見直し後の限月
・ 3 月、6 月、9 月、12 月：直近の 5 限月 ・ 上記以外：直近の 3 限月	・ 6 月、12 月：直近の 10 限月取引 ・ 3 月、9 月：直近の 3 限月取引 ・ 上記以外：直近の 6 限月取引

【ニュースリリースに関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 コーポレートコミュニケーション部 十河、瀬戸
TEL：03-6270-8100 E-mail：kouhou@nri.co.jp

【ソリューションに関するお問い合わせ】

証券ソリューション事業本部証券グローバルソリューション事業一部 坂口
TEL：045-277-9900 E-mail：istar-sales@nri.co.jp